

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	心理総論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 火曜1限	教室名	5校舎9階
担 当 教 員	岡井 豪	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1年次で学習した精神医学に関する知識を更に発展させ、疾患知識を充実させる。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数70% 出席点20% 提出物・受講態度点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
講義内で配布するプリント類 パワーポイントスライド 等の視聴覚機材						
《授業外における学習方法》						
様々なメディアで取り上げられる精神障害者関連の問題について積極的に関心を持ち、知る努力をすすめて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
精神医学に関する基礎知識を特に繰り返して学習する						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医学で取り扱うテーマの分類を説明できるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	古典的三分類・関連領域			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神医学の歴史を学び討論する事ができるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	精神医学の世界史と日本史について学習			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害の成因と分類について学ぶイメージする事ができるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	ICD11 DSMVについて知識の整理			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳器質性精神障害について知識を再確認し、論じる事ができる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	疾患の概念と原因 鑑別診断 障害像とリハビリテーション			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	症候性精神障害について知識を再確認し、論じる事ができる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
		各コマにおける授業予定	疾患の概念と原因 鑑別診断 障害像とリハビリテーション			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神作用物質による精神および行動の障害について知識を再確認し社会問題等についても論じる事ができるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	疾患の概念と原因 鑑別診断 障害像とリハビリテーション		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合失調症について知識の再確認とアウトプットができるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	疾患の概念と原因 鑑別診断 障害像とリハビリテーション		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	気分感情障害について知識を再確認とアウトプットができるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	疾患の概念と原因 鑑別診断 障害像とリハビリテーション		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経症性障害について知識を再確認しアウトプットができるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	疾患の概念と原因 鑑別診断 障害像とリハビリテーション		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神遅滞について知識を再確認しアウトプットができるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	疾患の概念と原因 鑑別診断 障害像とリハビリテーション		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理的発達の障害について知識を再確認しアウトプットができるようになる。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	疾患の概念と原因 鑑別診断 障害像とリハビリテーション		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例学習を通じて知識を活かそう。①	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	事例学習を通じて、予診(問診)を体験。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例学習を通じて知識を活かそう。②	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	事例学習を通じて、予診(問診)を体験。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例学習を通じて知識を活かそう。③	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	事例学習を通じて、予診(問診)を体験。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの総括とまとめを実施する。	PC、プロジェクター、配布資料	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。
		各コマにおける授業予定	障害像とリハビリテーションを中心にアウトプット		